

互助会だより



大洲城(大洲市)

2013年
4月号
第102号

◆平成25年度事業計画及び予算

- ・各事業会計の概要 2
- ・平成25年度給付事業の給付内容 6
- ・お知らせ 8

第107回理事会

平成25年度事業計画及び予算承認



本会は、平成25年3月25日付で一般財団法人として認可され、4月1日付で移行登記が完了し新法人の名称「一般財団法人愛媛県市町村職員互助会」としてスタートいたしました。

新法人は、本会の目的や役員等構成を旧財団法人から踏襲しているほか、給付や助成

去る二月二十八日開催された第百七回理事会において、平成二十五年度事業計画及び予算案等が、原案のとおり議決されましたのでそのあらましをお知らせします。

一般財団法人への移行について

等の諸事業も引き継がれ実施しております。

移行後も今までどおり会員の皆様やご家族の福利厚生の一助を担う組織として、本会の事業運営にご理解ご協力をお願いしますとともに公益法人改革にご理解ご協力を賜りましたこと心から厚くお礼申し上げます。

また、新法人設立後3月以内に平成24年度決算の正味財産額により作成した公益目的支出計画書を主務官庁に提出し、「公益事業」を実施することが義務付けられています。

平成25年度の公益事業支出計画については、本誌の平成25年度事業計画及び予算の公益事業会計に記載しています。

なお、新法人では予算策定上、収支相償を原則としております。

平成25年度事業計画及び予算にかかる各事業会計の概要

法人会計

この会計は管理業務や互助会全般に関する事項の会計です。

本年度は、基本財産の利配等収益が少ないので他会計から繰入金収入を5百万円計上し、収支を改善することにし、3万5千円の収支差額が見込まれ、次期繰越収支差額に計上する予算となりました。

収支は次のとおりです。

法人会計収支

(単位：千円)

科目		金額
収入	基本財産運用収入	6
	雑収入	5
	繰入金収入	5,000
	計	5,011
支出	管理費	4,976
	計	4,976
収支差額		35



平成25年度公益事業実施計画

事業項目	予算額	備考
公立養護施設に対する奉仕事業	1,000 千円	4施設へ実施
地域住民の自治意識の啓発に関する事業	1,000 千円	4市町へ実施
市町又は市町職員が住民を対象として行う文化活動に対する助成に関する事業	1,000 千円	4市町へ実施
合 計	3,000 千円	

公益事業会計

この会計は、地域住民の福祉の向上に係る活動を通じ、市町行政の円滑、かつ能率的運営を支援し、併せて地方自治の振興及び社会公共の福祉の向上に寄与することを目的とし公益事業を行います。

次表のとおり、旧法人の公益事業の一部を継承し、支出額が1件25万円に増額されました。

厚生事業会計

現職会員等の生活の安定と福利の増進をはかるため、次の事業を継続して行います。

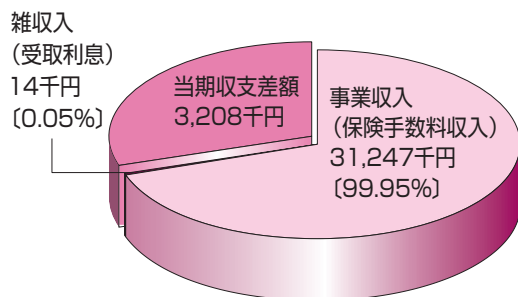
- 一 がん保険事業
- 二 共済グループ保険
 - (一) 団体定期保険
 - (二) 医療保障保険
 - (三) 療養給付プラン
 - (四) 重病克服支援
- 三 積立年金事業

新規加入者 中止

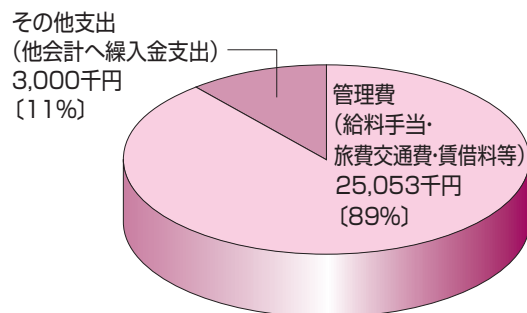
新規加入・内容の変更等については、がん保険は、平成25年6月下旬から7月に、共済グループ保険は、平成25年8月下旬から9月上旬に、それぞれ募集しますので、そのときにお申し込みください。



厚生事業会計(収入) 合計 31,261千円



厚生事業会計(支出) 合計 28,053千円



給付事業会計等

この会計では、現職会員及び退職会員並びにその家族の生活の安定と福利の増進に寄与し、併せて公務の効率的運営に資することを目的としており、皆様の職場と暮らしに最も身近な事業です。

◇現職会員に対する給付事業(医療補助金を除く。)を運営する給付事業会計の給付は17種類です。

◇現職会員に対する「医療補助金」の給付事業を運営する共済事業会計は、公費(負担金)を財源とし、会員の掛金1千分の1のみを財源とした制度で運営しています。

◇退職会員に対する給付の退職者医療給付事業を運営する退職福祉事業会計は、現職期間中の掛金の1千分の0.5相当分が積立てられています。

給付事業会計

人間ドック等補助金を1受検につき一律1千円に減額

◇公益法人改革による一般財団法人へ移行のため資産を圧縮したことで、不足金補てん積立金の減額及び新法人移行後の会計上収支相償の原則の制約による不足金の補てんができないことから、人間ドック等補助金の額を各受検コース当たりの補助から1受検につき一律1千円の補助に引き下げることにしました。

平成25年度人間ドック等補助金額 (単位:円)

受検コース	変更前	変更後
1 日 ドック	16,800	1 受検につき一律1,000円
2 日 通院ドック	18,000	
1泊2日ドック	22,400	
脳ドック	22,000	

職員研修事業の参加資格に定年・勧奨退職者を追加

◇所属所において現職会員が1週間の連続休暇取得が難しい等として参加資格の改善要望も多くあり、定年退職後及び

勧奨退職後の翌年度に限り職員研修事業の参加を認めることにしました。

◇その他の給付は、平成24年度の給付金額を踏襲しています。会員の皆様には、ご理解ご協力をお願いします。

退職福祉事業会計

◇この会計では、退職者医療給付事業として、現職会員が退職後国民健康保険等に加入した場合、医療費の自己負担が増大し、長期入院をした場合などは生活が圧迫されるなどの恐れがありますので、その心配を解消するため退職後満60歳に達した日から満70歳に達した日の属する月の月末までの間、医療費の自己負担額の一部が補てんされる事業をしています。

◇退職後退職者医療給付事業に加入された退職会員の医療給付の基礎控除額は、平成25年度は前年同様7千円で実施いたします。

共済事業会計

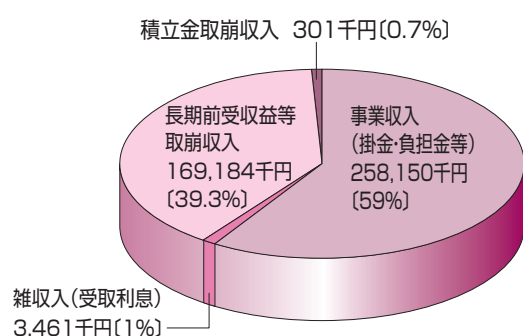
「医療補助金」の基礎控除額を1万3千円に引き上げ

◇共済組合の一部負担金払戻金等については、上位所得者(給料月額42万4千円(特別職53万円)に係る基礎控除額を段階的に引き上げる等の改正が平成25年4月1日から施行されることとなりました。

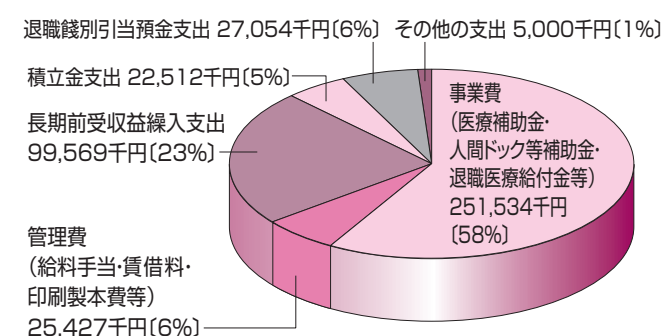
◇本会の医療補助金の基礎控除額は、共済組合の一部負担金払戻金等に係る基礎控除額より低額であるため、共済組合の基礎控除額との差額の増加が見込まれることから、給付金の支出を抑制し財政の健全化を図るため、平成25年4月診療分以降の医療補助金の基礎控除額を現行の1万1千円を1万3千円に引き上げました。

平成25年度の給付事業会計等の収支は下図のとおりです。給付の種類及び給付額は、別表(6～7頁参照)のとおりです。

給付事業会計等(収入) 合計 431,096千円



給付事業会計等(支出) 合計 431,096千円



北海道・ ニュージーランド・ 沖縄・屋久島等の7月募集概要



北海道(3班)

1	日 程	5	行 程
	未定(9月下旬～10月)【4泊5日】	《日次》	《日 程》
2	募 集 人 数		《宿泊地》
	40人(退職予定者以外の枠5人を含む。)	①	松山空港 — 羽田空港 — 新千歳空港 — 旭川 — 層雲峡
3	費 用	②	層雲峡 — 銀河・流星の滝 — 網走(博物館網走監獄・オホーツク流水館) — ウトロ
	未定(互助会の助成金額は、「カナダ」と同じ)	③	知床観光船 ウトロ — ウトロ — 知床峠 — 羅臼 — トドワラ — 摩周湖 — 硫黄山 — 阿寒湖畔
4	応募資格、ホテルの宿泊室、 参加者の決定方法及び催行の可否	④	阿寒湖遊覧船 阿寒湖 — 阿寒湖 — 清水 — 夕張 — 札幌市内
	「カナダ」と同じ	⑤	札幌市内 — 小樽市内 — 新千歳空港 — 羽田空港 — 松山空港
			(解 散)

ニュージーランド(4班)

1	日 程	5	行 程
	未定(11月)【6泊7日】	《日次》	《日 程》
2	募 集 人 数		《宿泊地》
	40人(退職予定者以外の枠5人を含む。)	①	松山空港 — 伊丹空港 — 関西空港 — (ニュージーランドへ) —
3	費 用	②	クライストチャーチ空港 — クライストチャーチ市内研修
	未定(互助会の助成金額は、「カナダ」と同じ)	③	クライストチャーチ — カンタベリー平原 — テカポ湖 — マウントクック国立公園 — クイーンズタウン
4	応募資格、ホテルの宿泊室、 参加者の決定方法及び催行の可否	④	クイーンズタウン — フィヨルド国立公園 — クイーンズタウン
	「カナダ」と同じ	⑤	クイーンズタウン空港 — オークランド空港 — オークランド市内研修
		⑥	オークランド — ワイトモ洞窟 — オークランド
		⑦	ホテル — オークランド空港 — 関西空港 — 伊丹空港 — 松山空港
			(解 散)

沖縄・屋久島等(5班)

1	日 程	5	行 程
	未定(11月)【5泊6日】	《日次》	《日 程》
2	募 集 人 数		《宿泊地》
	40人(退職予定者以外の枠5人を含む。)	①	松山空港 — 福岡空港 — 博多駅 — 鹿児島中央駅 — 鹿児島港 — 屋久島港 — 屋久島研修
3	費 用	②	屋久島港 — 種子島港 — 種子島研修 — 種子島港 — 屋久島港
	未定(互助会の助成金額は、「カナダ」と同じ)	③	屋久島港 — 鹿児島港 — 鹿児島空港 — 那覇空港 — 石垣空港 — 川平湾 — 石垣島
4	応募資格、ホテルの宿泊室、 参加者の決定方法及び催行の可否	④	石垣市内研修(西表島・由布島・竹富島めぐり)
	「カナダ」と同じ	⑤	石垣空港 — 那覇空港 — 那覇市内 — 美ら海水族館 — 万座毛 — 那覇市内
		⑥	那覇市内研修(守礼の門、首里城公園等) — 那覇空港 — 松山空港
			(解 散)

給 付 内 容

現 職 会 員

●入院差額料補助金 ●●●

現職会員又はその被扶養者が入院し、主治医の承認を受け、治療上個室に収容され、その室の差額を負担した場合
1日につき2,000円（限度100日）

予算額 6,374,000円

●入院見舞金 ●●●

現職会員が病気又は負傷で保険医療機関に引き続き8日以上入院した場合 20,000円

予算額 5,820,000円

●災害見舞金 ●●●

現職会員が水震火災その他の非常災害により住居及び家財の5分の1以上損害を受けた場合 50,000円

予算額 750,000円

●結婚祝金 ●●●

現職会員が結婚した場合（退職後3ヶ月以内の場合を含む。）

初婚 30,000円

再婚 15,000円

予算額 6,585,000円

●出産祝金 ●●●

現職会員又はその配偶者が出産した場合（退職後6ヶ月以内の場合を含む。） 20,000円

予算額 12,820,000円

●入学祝金 ●●●

現職会員の子が小学校又は中学校に入学した場合
25,000円

予算額 35,900,000円

●銀婚祝金 ●●●

現職会員が結婚して満25年を迎えた場合 15,000円

予算額 1,380,000円

●職員研修事業助成金 ●●●

現職会員の視野を広め、資質の向上に資するため、互助会において実施する国内外の研修事業に参加する現職会員に費用の一部を助成する。（退職予定者は配偶者も含む。）
50,000円

予算額 7,750,000円

●永年会員祝金 ●●●

現職会員の在会期間が引き続き20年又は30年に達した場合（特別職は、10年又は15年）

20年（特別職10年） 10,000円

30年（特別職15年） 15,000円

予算額 13,075,000円

●死亡弔慰金 ●●●

現職会員及びその配偶者、子、父母及び被扶養者が死亡した場合

現職会員 30,000円

その他 10,000円

予算額 3,420,000円

●人間ドック等補助金 ●●●

現職会員又はその被扶養者が人間ドックを利用した場合又は現職会員が脳ドックを利用した場合

1受検 一律 1,000円

予算額 11,530,000円

●在宅看護見舞金 ●●●

現職会員又は同居の家族が自宅において同居の常時介護を必要とする家族を1月以上看護した場合

10,000円（1事業年度に1回）

予算額 130,000円

●遺児奨学一時金 ●●●

現職会員が死亡したとき、生計を同じくしている18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子（就労している子は除く。） 1子につき100,000円

予算額 500,000円

●会議費 ●●●

共済組合等と共同して生涯生活設計セミナー等を開催する。

予算額 550,000円

給付事業の

現職会員

●介護休暇給付金 ● ● ● ●

現職会員が介護休暇に関する条例又は規程に基づく介護休暇の承認を受けて休暇した場合

1日につき給料日額×60 / 100 (限度90日)

予算額 928,000円

●退会記念給付金 ● ● ● ●

現職会員が満50歳以上の年齢で退職した場合において、その者の現職会員期間が10年以上あり、かつ、現職会員期間中に職員研修事業助成金の給付を受けていないとき
額面50,000円の旅行クーポン券

予算額 22,894,000円

●医療補助金 ● ● ● ●

現職会員又はその被扶養者が保険医療機関に医療費の支払をした場合

1件につき13,000円を控除した金額

(100円未満は切捨て)

予算額 51,636,000円

●競技大会助成金 ● ● ● ●

2所属所以上で30人以上の現職会員が参加のスポーツ大会を実施した場合

予算額 500,000円

退職会員

●退職医療給付金 ● ● ● ●

退職会員等が病気又は負傷で保険医療機関等に医療費の支払をした場合

1月につき7,000円を控除した金額

(100円未満は切捨て)

予算額 53,117,000円

●退職医療返還一時金 ● ● ● ●

(1)現職会員が退職した場合において、退職会員になる資格のない者又は退職会員にならなかった者
在職期間1年につき5,000円

(2)満60歳を超えて退職会員等の資格を取得した場合
60歳を超える年数1年につき5,000円

予算額 14,917,000円

●退職医療死亡弔慰金 ● ● ● ●

(1)退職会員等が満55歳以上満60歳未満で死亡した場合
一時拠出金額と現職会員期間1年につき5,000円を合算した額

(2)退職会員等が満60歳以上70歳未満で死亡した場合
給付残存期間1年につき10,000円

予算額 459,000円

●退職医療脱退一時金 ● ● ● ●

(1)退職会員等が満55歳以上満60歳未満で脱退した場合
一時拠出金額と現職会員期間1年につき5,000円を合算した額

(2)退職会員等が満60歳以上70歳未満で脱退した場合
給付残存期間1年につき10,000円

予算額 499,000円

現職会員対象に18種類(給付事業及び共済事業)の給付事業を、退職会員に4種類の給付事業を計画をしております。給付事業にかかる予算額は、251,534,000円を計上しております。



お知らせ

皆様方にご加入いただいております共済グループ保険の配当金（配当率は左表のとおり）を平成25年2月25日に加入者の指定口座に送金しました。

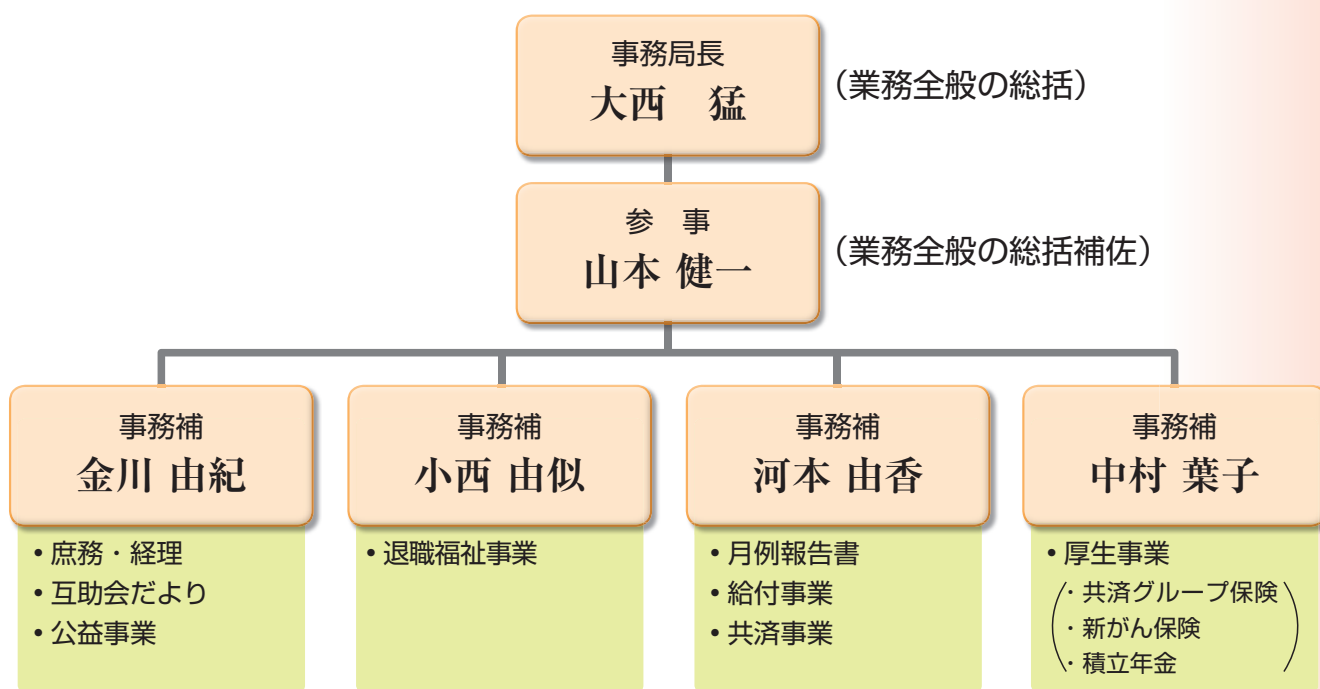
共済グループ保険配当率等	
保 険 の 種 類	配 当 率 等
団体定期保険	42.558%
医療保障保険	35.843%
療養給付プラン	無 事 故 払戻 20%

役員の退任

監事であった甲岡秀文氏（鬼北町長）が、平成25年3月28日に鬼北町長を退任されたことにより、監事の職を離職しました。互助会の発展にご尽力いただきましたことに感謝いたします。

平成25年度もよろしくお願いします。

互助会事務局組織（平成25年4月1日現在）



互助会の概況

（平成25年2月末現在）

・ 所 属 所 数	44
・ 会 員 数	現職会員 15,326 人 退職会員 3,535 人
・ 被扶養者	18,043 人
・ 平均給料月額	322,020 円

表 紙 に よ せ て

大洲城（大洲市）

大洲城は鎌倉時代末期、元弘元年（1331年）に築城されたといわれ、伊予大洲藩の政治と経済の中心地として繁栄しました。明治21年（1888年）老朽化により天守は解体されましたが、地元住民の城郭への保護活動と市民による寄付等によって平成16年（2004年）、史実に基づいて忠実に復元されました。四層四階の複連結式天守復元は、建築基準法施行以来初の本造復元天守で、高さ19.15mは日本一となります。